



# 学校だより

平成26年度  
第2号  
皆与志養護学校  
平成26年12月11日発行

## 元気が一番！！

教頭 西 昭人

本年度の学習発表会は、ほぼ全員がステージの上で学習の成果を発表することができました。昨年度は、学習発表会後に欠席者続出という事態となりましたが、今回はそういうこともなく、皆元気に過ごしています。元気が一番ですね！！

本校では、子どもたちの健康の保持・増進が最大の課題であり、健康状態への配慮を欠かすことができません。担任の先生方は、養護教諭や学校看護師と連携しながら毎朝子どもたちの健康状態をチェックします。子どもたちの状態やペースに合わせて準備を行い、授業を開始していきますが、状態によっては授業ができないこともあります。欠席すると長期化する傾向にある子どもたちですので、元気な顔で登校してくると、本当にうれしく、私たちも元気をもらいます。

私たちは子どもたちの状態を細かく観察し、表情や声、動きの変化を見逃さないで早期に対応することを心掛けています、隣接するやまびこ医療福祉センターと連携しながら、子どもたちが健康な状態を維持できるように、さらには少しでも改善できるように努めています。

## 小学部修学旅行

9月25、26日に小学部5・6年生で修学旅行に行ってきました。

天気にも恵まれた1日目は平川動物公園に行き、遊園地の遊具に友達や先生と一緒に乗ったり、タッチコーナーで動物と触れ合ったりと日頃なかなかできない体験をたくさんすることができました。

ホテルでは、景色の良い温泉やおいしい食事に笑顔いっぱいの子どもたち。2日目のフレスポでは買い物やゲームセンターのゲームを思う存分楽しみました。

終わってみるとあっという間でしたが、子どもたち4人それぞれが楽しい思い出をたくさん作れた充実した2日間になりました。



## 学習発表会

10月25日(土)、第36回学習発表会が行われました。小学部は、毎日の学習で取り組んでいる朝の会を舞台の上で再現し、一人一人が得意なことを発表したり、ブレイメンの音楽隊の動物にふんして楽器を演奏したりしました。中学部は、テレビ番組の出演者になりきって舞台に立ち、様々なパフォーマンスを披露したり、頑張っていること、できるようになったことなどを映像で発表したりしました。訪問教育学級は、当日5人全員が元気に登校し、普段の学習の様子を映像で発表しました。



ライトを浴びて戸惑ったり緊張したりする中、多くの観客の方々に温かく見守られ、学習の成果を精一杯発表することができました。



## 秋のわくわく遠足

9月17、18日、秋のわくわく遠足で、中学部はかごしま水族館へ、小学部は健康の森公園へ出掛けました。水族館では、「いるかの時間」で、大きく飛び跳ねるイルカを間近で見たり、タッチプールでヒトデやナマコを触ったり等、様々な体験をすることができました。また、健康の森公園では、天気にも恵まれ、すべり台やシーソー等の遊具で遊んだり、噴水のある水路に足をつけて水の感触を味わったりするなど体をたくさん動かして活動することができました。



学校を出発してから帰るまで、子どもたちの好奇心あふれる表情がいっぱいの楽しい1日となりました。



## 中学部作業的学習

中学部の生徒は、主に毎週水曜日5、6校時に作業的学習に取り組んでいます。「製品を作ろう」の学習では、陶芸班、紙工班、栽培班の3つの班に分かれて取り組みました。皿、カレンダー、芋等の製品は、11月8日に行われた「向陽会ふれあい祭り」で販売しました。たくさんの方々に製品を買っていただき、大満足の生徒たちでした。今後ますます張り切って学習に取り組んでいくことでしょう。

